

- なかよく…思いやり・規範意識・人権意識
- かしく…自主性・創意・コミュニケーション力
- たくましく…明朗・勤労・耐性・自己有用感



やる気 パワー

R7年度 運動会

「心一つに 助け合い みんなとともに 勝利を目指せ！」

11月8日（土），抜けるような青空の下，運動会を実施しました。今年の「やる気パワー」のテーマ「まずはチャレンジ やってみよう！」の合言葉のもと，子供たちはこれまでの練習の成果を存分に発揮し，競技に，応援に，一生懸命取り組みました。特に高学年は前日準備や各係での役割などで，運動会を陰から支える大活躍を見せてくれました。「応援合戦」では赤組白組どちらも気合の入った応援を披露し，まさに「心を一つに」した運動会となりました。運動会を通してパワーアップした「なかよしパワー」と「やる気パワー」を，今後の学校生活にも生かしてくれるものと期待しています。保護者・地域の皆様，温かいご声援ありがとうございました。



＜鼓隊部の演奏で開会式入場＞



＜1年 ちえっこり玉入れ＞



＜2年 玉だ！＞



＜3年 タイフーン＞



＜4～6年 One Team＞



＜白組 応援団＞



＜1～3年 やってみよう！！＞



＜4～6年 南小ソーラン2025＞



＜赤組 応援団＞



＜色別対抗リレー女子＞



＜色別対抗リレー男子＞



＜優勝旗授与＞



いじめゼロの学校を目指して…！

なかよし
パワー

10月23日、いじめゼロ強調月間の取組の一つとして、児童会による「いじめゼロ集会」が開かれ、代表委員による絵本の読み聞かせや各学級で考えた「いじめゼロスローガン」の発表、いじめゼロに向けての呼びかけが行われました。校長からは、「いじめ」の定義を再確認し、たとえふざけただけでも、相手がつらい気持ちになったのならば、それは「ふざけ」ではなく「いじめ」になる、ということをお話しました。実際、トラブルになってからよく聞くのが、「ふざけていただけ」「そんなつもりはなかった」という言葉です。しかし大切なのは、やっている側の気持ちではなく、やられている側の気持ちです。いじめをしている自覚がないまま「いじめ加害者」になっていた、そのような事例はたくさんあります。自覚のない「いじめ加害者」とその「被害者」、両者にとって悲しい状況を生まないためには、「相手の気持ちを考える」というコミュニケーションの基本を守ること、そして、一人一人が「いじめは許さない」という気持ちを強く持ち、些細な言動も見逃さないことが大切です。学校では引き続き、教職員が一丸となって「いじめゼロの学校」を目指してまいります。ご家庭でも、機会を捉えていじめについて考える場を設けていただけますようご協力お願いいたします。



市P連 バレーボール大会

11月16日（日）、市P連主催のバレーボール大会が開かれました。第1試合では姿川第一小を相手に快勝。不戦勝を挟んでの第3試合では、接戦の末、惜しくも横川西小に敗れましたが、今年も南小の明るさとチームワークが光る大会でした。選手及び体育部の皆様、大変お疲れ様でした。



校外学習&出前授業

◇6年 宮っ子夢教室（11月12日）

6年生の総合的な学習の時間に、市の「宮っ子夢教室」事業を活用し「サニクリーン」様・「栃木銀行」様・「宇都宮ブレックス」様・「中村土建」様からお話をうかがいました。子供たちは4つの企業から2社を選び、その業種を選んだ理由や仕事内容、働くために大切なことなどについて話を聞いたり、仕事内容の一部を体験したりしました。



◇4年 遠足（那須・烏山）（11月14日）



4年生は、遠足で那須野が原博物館と烏山の山あげ会館へ行きました。那須野が原博物館では水汲みやもっこ担ぎを体験しました。昔の人と同じ作業を体験してみると、那須を開拓した人々の願いや苦労を感じることができました。山あげ会館では昔から受け継がれている伝統的な祭りについて学びました。

◇4年 子供自転車免許事業（11月17日）

市が4年生を対象に行っている「子ども自転車免許事業」で、生活安心課と警察の方が来校しました。交通ルールに関する筆記試験と実際に自転車に乗って安全な乗り方を確認する実技試験が行われ、全員無事に試験に合格し、「子ども自転車免許」を手に入れました。

